

# 海軍公報

第千六百六十四號

昭和五年十二月九日(火)  
海軍大臣官房

## ○令 達

官房第三九七九號

昭和五年度歳出科目中左ノ通追加ス

昭和五年十二月九日

海軍大臣

## 作業會計

款	項	目	節	解	疏
海軍燃料 廠作業費	(俸給)	(判任俸給)	×	兵曹長	
					會計科目 電信略號 メコ

## ○通 牒

官房第三九八〇號

昭和五年十二月九日

海軍次官

海軍艦政本部長  
各鎮守府參謀長  
舞鶴要港部參謀長  
海軍火藥廠長  
殿

陸上工作應ノ御寫真奉拜ニ關スル件通牒

過般御寫真ノ御下附ヲ受ケタル陸上工作應ノ御寫真奉拜ニ關シ左記ノ通定メラレ候條御了知相成度

## 記

- 一、奉拜ノ時機ハ一般艦船ニ準ズ
- 二、應内職員竝ニ技手養成所及職工教習所ノ職員、附屬職工ハ全部奉拜セシムルコト
- 三、前號以外ノ軍屬、職工ニモ實情ニ應ジ適宜ノ方法ニ依リ廣ク奉拜セシムルモ差支ナシ
- 四、奉拜ノ爲ノ出場ハ之ヲ服業ト認メズ

## ○雜 款

○司令驅逐艦指定

第八驅逐隊司令ハ本月六日司令驅逐艦ヲ天霧ニ指定セ

海軍公報 第千六百六十四號

昭和五年十二月九日

二二五一

○特務艦隱戸行動豫定變更(九月二十九日)

地名 着 十一月十四日 發

桑 港 十二月十五日 十一月十四日

○特務艦鶴見行動豫定變更(十二月二日)

地名 着 十二月十一日 發

佐世保 三月二十六日 十二月十一日

バックパン 六年二月十二日 二十八日

○郵便物發送先變更(九月二十九日)

特務艦隱戸宛 十一月十四日以後到達見込ノモノハ 吳郵便局留置

○郵便物發送先變更(十二月二日)

特務艦鶴見宛 十二月十一日以後到達見込ノモノハ 佐世保留置

○著任、退應

新任 海軍省軍需局長 海軍大佐 名古屋十郎 三月三日著任

前任 海軍省軍需局長 海軍大佐 山口長南 三月六日退應

新任 海軍航空本部 技術部長 海軍少將 山本五十六 三月一日著任  
前任 海軍航空本部 技術部長 海軍少將 白井 國 三月一日退應

豫備役海軍主計中尉從七位勳六等 吉永 密 本月三日熊本縣八代郡太田郷村大字横手三八六自宅ニ於テ死去セリ

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十二月九日午前十時調

【横須賀】

筑摩、日進、金剛、滿州、衣笠、加古、磐手、山城、春日、北上、五十鈴、榛名、鳳翔、口長門、青葉、古鷹、赤城、桂、楨、楠、楓、朝霧、旗風、春風、松風、朝風、沖風、矢風、峯風、澤風、桑、櫻、椿、楨

【伊二、伊一】

富士、尻矢、神威、大和、膠州、鳴戸、青島

【高雄】

【長浦】

阿蘇、嚴島、波風、野風、沼風、神風、杉、榊、松、柏、天霧、太刀風、羽風、帆風、秋風、呂一、呂二、呂三、呂五、呂六、呂四、呂五、呂二、呂三、呂二〇、呂二一、呂五八、呂五九、呂五七、伊四、伊三、伊二四、伊二三、掃五、掃六、掃四、掃三、掃一、掃二

【浦賀】

【大湊】 瀨風、沙風、島風、夕風

【大泊】

【吳】

扶桑、淺間、比叡、阿武隈、淀、勝力、韓崎、白鷹、大井、天龍、伊勢、日向、那珂、神通、妙高、那智、鬼怒、長鯨、夕顔、早濤、吳竹、若竹、早苗、萩、薄、藤、葛、磯風、濱風、時津風、天津風、吹雪、深雪、白雪、初雪、叢雲、薄雲、東雲、白雲、浦波、敷波、磯波、綾波、呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

【大坂】

(愛宕)

【神戸】

(摩耶)

【徳山】

野島、洲崎

【舞鶴】

吾妻、多摩

【佐世保】

江風、谷風、菊、葵、夕霧、呂三

海軍公報 第千六百六十四號

昭和五年十二月九日

一二五三

長良、霧島、川内、迅鯨、足柄、羽黒  
 縦、巨樺、櫻、橘、桐、文月、阜月、  
 水無月、長月、夕月、菊月、三月月、  
 望月、巨櫻、柳、桃、檜、菱、葦、菫、  
 如月、卯月、彌生、睦月、追風、疾風、  
 朝風、夕風  
 呂二、呂三、呂四、呂五、呂二四、  
 呂二三、呂六八、呂六三、呂六四、  
 呂三〇、呂二九、呂三二、呂六一、  
 呂六〇、呂六二、呂六六、呂六五、  
 呂六七、伊六三、伊五九、伊六〇、  
 伊六一、伊六二、伊六四  
 敷島、知床、佐多、能登呂、鶴見  
 (朧)

【馬公】 矢矧  
 梨、樞、竹、柿、梅、栗、榆  
 【鎮海】 蓬、蓼  
 【仁川】 八雲、出雲  
 【旅順】 球磨  
 刈萱、朝顔、芙蓉  
 【上海】 安宅  
 【通州】 嵯峨  
 【南京】 保津  
 【九江】 堅田  
 【漢口】 平戸、勢多

【城陵磯】 比良  
 【長沙】 隅田  
 【沙市】 伏見  
 【宜昌】 鳥羽  
 【重慶】 熱海、二見  
 【廣東】 宇治  
 【マニラ】 早鞆

【航海中】  
 隠戸 (十一月十四日桑港發—吳へ)  
 襟裳 (十一月二十日吳發—「ロスアンゼルス」へ)  
 浦風 (六日漢口發—上海へ)  
 伊五一 (九日吳發—伊豫灘へ)

(部内限ナシ)

# 海軍公報

第千六百六十五號

昭和五年十二月十日(水)  
海軍大臣官房

## ○ 辭令

海軍書記 下田榮市

依願免本官(註明海軍省)

海軍特務少尉 佐々木隆男

第一課附ヲ命ス(註明海軍省軍需局)

## ○ 雜款

○司令驅逐艦變更

第二十八驅逐隊司令ハ本月二日司令驅逐艦ヲ遣ヨリ蓬ニ變更セリ

○驅逐艦浦風行動豫定

地名 着

十二月十四日 發

上 海 十二月十五日

佐世保

○郵便物發送先  
驅逐艦浦風宛

十二月十三日迄ニ到達見込ノモノハ  
長崎郵便局氣付(軍艦郵便)  
其ノ後ハ 佐世保

○著任、退應

新任 海軍省人事局長 海軍少將 阿武 清 去月五日著任  
前任 海軍省人事局長 海軍少將 松下 元 去月九日退應

○試験問題發送

第四十期高等科信號術練習生採用試験問題(採用試験豫定期日昭和六年一月二十日午前)本月八日發送済  
(横須賀海兵團)

○國際聯盟新嘉坡保健部東局傳染病週報(自去月二十三日)至同二十九日)

		ベ ス ト コ レ ラ 痘 疥			
		患者死者	患者死者	患者死者	患者死者
イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
一	一	一	三	一	一
西貢、シロロン					

海軍公報 第千六百六十五號

昭和五年十二月十日

一二五五



○艦船所在

△印ハニハセシ  
指定ヨ報セズ

○十二月十日午前十時調

【横須賀】

筑摩△、日進△、金剛△、滿州、衣笠、加古、磐手、山城、春日、北上、五十鈴、榛名、鳳翔、口長門、▽青葉、古鷹、▽赤城、▽桂、梅、楠、楓、朝霧、▽旗風、春風、松風、朝風、▽沖風、矢風、峯風、澤風、▽桑、櫻、椿、楨

▽伊二、伊一、富士、尻矢、神威、大和、膠州、鳴戸、青島

(高雄)

【長浦】

阿蘇、巖島、波風、野風、沼風、神風、▽杉、櫛、松、柏、▽天霧、▽太刀風、羽風、帆風、秋風、夕霧

▽呂一、▽呂二、▽呂三、▽呂五六、▽呂五四、▽呂五五、▽呂二二、▽呂二〇、▽呂二一、▽呂五八、▽呂五九、▽呂五七、▽伊四、伊三、▽伊二四、伊二三、▽掃五、掃六、掃四、掃三、掃一、掃二

【浦賀】(狹霧)、(湖)  
▽灘風、沙風、島風、夕風

【佐世保】

若宮、利根△、木曾△、駒橋、常磐、龍田、

【大戸】(曙)  
【神戸】(摩耶)  
【舞鶴】吾妻△、多摩

▽江風、谷風、菊、葵、▽呂三

【吳】

大泊

扶桑、淺間、比叡、阿武隈、淀、勝力、韓崎、白鷹、大井、天龍、伊勢、日向、▽那珂△、神通、▽妙高、那智、▽鬼怒、▽長鯨、夕顔、▽早蕨、吳竹、若竹、早苗、▽萩、薄、藤、葛、▽磯風、濱風、時津風、天津風、▽吹雪△、深雪、白雪、初雪△、▽叢雲、薄雲、東雲、白雲、▽浦波、敷波、磯波、綾波、▽呂一、▽呂二、▽呂二八、▽呂二五、▽呂五三、▽呂五一、▽呂二六、▽呂二七、▽呂一四、▽呂一五、▽呂一六、▽呂一九、▽呂一七、▽呂一八、▽呂六八、▽呂六三、▽呂六四、▽伊五一、▽伊五二、▽伊五三、▽伊五四、▽伊五五、▽伊五七、▽伊五六、▽伊五八、伊二一、伊二二、▽掃一〇、掃九、掃七、掃八、劍崎、石廊、高崎、攝津、朝日、室戸、間宮、野島

(愛宕)

▽呂三

毎軍公報 第千百六十五號

昭和五年十二月十日

一二五七

對馬、名取、夕張、陸奥、加賀、由良、  
 長良、霧島、川内、迅鯨、足柄、羽黑  
 樅、區樺、櫻、橘、桐、區文月、阜月、  
 水無月、長月、區夕月、菊月、三月月、  
 望月、區櫻、柳、桃、檜、區菱、葦、菫、  
 區如月、睦月、彌生、卯月、區追風、疾風、  
 朝風、夕風  
 呂二、呂三、呂四、呂五、區呂二四、  
 呂二三、區呂三〇、呂二九、呂三二、  
 區呂六一、呂六〇、呂六二、區呂六六、  
 呂六五、呂六七、區伊六三、伊五九、  
 伊六〇、區伊六一、伊六二、伊六四  
 敷島、知床、佐多、能登呂、鶴見  
 (隴)  
 【馬公】 矢矧  
     區梨、竹、樞  
 【基隆】 區柿、梅、栗、楡  
 【鎮海】 區蓬、蓮、蓼  
 【旅順】 區球磨  
     區刈萱、朝顔、芙蓉  
 【上海】 區安宅  
 【通州】 區嵯峨  
 【南京】 區保津  
 【九江】 區堅田  
 【漢口】 區平戶、勢多

【城陵磯】 比良  
 【長沙】 岡田  
 【沙市】 伏見  
 【宜昌】 鳥羽  
 【重慶】 熱海  
 【廣東】 宇治  
 【航海中】  
 隱戶 (十一月十四日桑港發―吳へ)  
 襟裳 (十一月二十日吳發―「ロスマンゼルス」へ)  
 浦風 (六日漢口發―上海へ)  
 二見 (九日重慶發―漢口へ)  
 早鞆 (九日「マニラ」發―佐世保へ)  
 八雲、出雲 (十日仁川發―大連へ)  
 洲崎 (十日徳山發―長崎へ)

(部内限三頁)



# 海軍公報

第千六百六十六號

昭和五年十二月十一日(木)  
海軍大臣官房

## ○通牒

官房第四〇一五號ノ二

昭和五年十二月十一日

海軍省副官

關係諸官殿

震災義捐金ニ關スル件通牒

首題ニ關シ別紙ノ通牒有之候處御賛成ノ向ハ別紙ニ依ルノ外左記ニ依リ釀出スルコトニ定メラレ候條御了知ノ上可然御取計相成度

記

- 一、範 圍 東京府及神奈川縣所在海軍各廳(艦船ヲ含ム)ノ現在ノ勤務者
- 二、釀出法 釀金ハ各廳ニ於テ之ヲ取纏メ來十二月二十五日迄ニ海軍省經理局吉川主計少佐宛送付ノコト
- 三、第一號以外ノ有志諸官ニシテ釀出ノ向ハ直接第二

號ニ依リ送金ノコト

(別紙)

内閣閣乙第五六號

昭和五年十二月五日

内閣書記官長 鈴木富士彌

海軍次官 小林躰造殿

今般伊豆地方震災ニ對シ左記要綱ニ依リ有志ノ義捐金ヲ取集ムルコトニ致度此段及通牒候

記

- 一、高等官(國務大臣ヲ除ク)ハ凡ソ俸給月額二百分ノ一釀出スルコト
- 一、高等官待遇者ハ前項ニ準ジ釀出スルコト
- 一、判任官(主事ヲ含ム)ハ義捐金ノ釀出及金額共ニ隨意トスルコト
- 一、義捐金取集メノ區域ハ各省任意ニ決定スルコト
- 一、義捐金ハ成ル可ク速ニ各省別ニ之ヲ取纏メ内務省社會局ニ送付シ配布方ハ社會局長官ニ一任スルコト

海軍公報 第千六百六十六號

昭和五年十二月十一日

一一五九

○ 雜 款

○司令驅逐艦變更  
第十三驅逐隊司令ハ本月六日司令驅逐艦ヲ早蕨ヨリ早苗ニ、第二十一驅逐隊司令ハ本月八日司令驅逐艦ヲ樺ヨリ櫻ニ孰モ變更セリ

○試験問題發送  
第十七期操縱練習生採用試験問題（昭和六年一月十三日試験施行）、第二十一期普通科整備術練習生採用試験問題（昭和六年一月十四日試験施行）本月八日發送  
濟  
（霞ヶ浦海軍航空隊）

退役海軍機關少尉正八位勳六等高野泰吉本月七日茨城縣行方郡玉井村一七七二自宅ニ於テ死去セリ

○艦船所在

▲印ハホソ  
指定ヲ要セズ

○十二月十一日午前十時調

【横須賀】

筑摩、百進、金剛、滿州、衣笠、加古、磐手、山城、北上、五十鈴、榛名、鳳翔、春日、長門、青葉、古鷹、赤城、桂、梅、楠、楓、朝霧、旗風、春風、松風、朝風、沖風、矢風、峯風、澤風、桑、櫻、椿、楨

伊二、伊一

富士、尻矢、神威、大和、膠州、鳴戸、青島

(高雄)

【長浦】

阿蘇、殿島、波風、野風、沼風、神風、杉、榊、松、柏、天霧、太刀風、羽風、帆風、秋風、夕霧

呂一、呂二、呂三、呂五、呂六、呂四、呂五、呂二、呂二〇、呂二一、呂五八、呂五九、呂五七、伊四、伊三、伊二四、伊二三、掃五、掃六、掃四、掃三、掃一、掃二

【浦賀】

(狹霧)、(潮) 灘風、汐風、島風、夕風

【大湊】

【吳】

大泊

扶桑、淺間、比叡、阿武隈、淀、勝力、韓崎、自鷹、大井、天龍、伊勢、日向、那珂、神通、妙高、那智、鬼怒、長鯨、夕顔、早苗、早炭、若竹、吳竹、萩、薄、藤、葛、磯風、濱風、時津風、天津風、吹雪、深雪、白雪、初雪、叢雲、薄雲、東雲、自雲、浦波、敷波、磯波、綾波、呂一、呂二、呂三、呂五、呂二五、呂五三、呂五一、呂二六、呂二七、呂一四、呂一五、呂一六、呂一九、呂一七、呂一八、呂六八、呂六三、呂六四、伊五一、伊五二、伊五三、伊五四、伊五五、伊五七、伊五六、伊五八、伊二二、伊二二

掃一〇、掃九、掃七、掃八

劍崎、石廊、高崎、攝津、朝日、室戸、間宮、野島

(愛宕)

【大阪】

【神戸】

【舞鶴】

【佐世保】

(曙) 摩耶、吾妻、多摩、江風、谷風、菊、葵、呂三、若宮、利根、木曾、駒橋、常磐、龍田

海軍公報 第千六百六十六號 昭和五年十二月十一日

一二六一

對馬、名取、夕張、陸奥、加賀、由良、長良、霧島、川内、▽迅鯨、足柄、羽黑、樺、▽櫻、樺、橘、桐、▽文月、皐月、水無月、長月、▽夕月、菊月、三月月、望月、▽櫻、柳、桃、楡、▽菱、葦、蕪、▽如月、陸月、彌生、卯月、▽追風、疾風、朝風、夕風

呂二、呂三、呂四、呂五、▽呂二四、呂二三、▽呂三〇、呂二九、呂三二、▽呂六一、呂六〇、呂六二、▽呂六六、呂六五、呂六七、▽伊六三、伊五九、伊六〇、▽伊六一、伊六二、伊六四、敷島、知床、佐多、能登呂、鶴見

(腕)

【馬公】 矢矧  
竹、樞

【基隆】 柿、楡、栗、梅

【高雄】 梨

【鎮海】 蓬、蓼、蓮

【旅順】 球磨  
▽刈萱、朝顔、芙蓉

【上海】 安宅

【通州】 嵯峨

【南京】 保津

【九江】 堅田

【漢口】 平戸、勢多

【城陵磯】 比良

【長沙】 隅田

【沙市】 伏見

【宜昌】 鳥羽

【重慶】 熱海

【廣東】 宇治

【航海中】

隱戸 (十一月十四日桑港發→吳へ)

樓裝 (十一月二十日吳發→「ロシアンゼルス」へ)

浦風 (六日漢口發→上海へ)

二見 (九日重慶發→漢口へ)

早鞆 (九日「マニラ」發→佐世保へ)

八雲、田雲 (十日仁川發→大連へ)

洲崎 (十日徳山發→長崎へ)

(部内限二頁)

# 海軍公報 第千六百六十七號

昭和五年十二月十二日(金)  
海軍大臣官房

## ○令 達

官房第四〇二八號

昭和五年十二月十二日

海軍大臣

在京親任官殿

賢所御神樂ノ儀傳達

來十五日賢所御神樂被爲行候ニ付同日午後四時三十分  
賢所參集所へ參集相成度

服裝 正裝

官房第四〇三〇號

左記ニ依リ運用術練習艦ニ於テ臨時航海長講習ヲ施行  
ス

左記第三號ノ講習員ヲ派遣スベシ

追テ任務其ノ他ノ都合ニ依リ派遣シ能ハザル者アラ  
バ其ノ旨所屬長官ヨリ報告スルト共ニ運用術練習艦  
春日艦長ニ通報スベシ

昭和五年十二月十二日

海軍大臣

記

### 一、講習科目

航海術、信號術及見張法ノ教育訓練ニ關スル事項  
新制式航海兵器ニ關スル事項

### 二、講習期間

昭和六年一月八日ヨリ八日間

但シ講習員ハ昭和六年一月七日横濱ニ於テ軍  
艦春日ニ乗艦同月十五日横濱ニ於テ同艦退艦ノ  
コト

### 三、講習員

左記各艦ノ航海長

長門、伊勢、霧島、日向、妙高、那智、足柄、羽  
黒、青葉、古鷹、神通、那珂、川内、鬼怒、赤城、  
鳳翔、迅鯨、長鯨

### 四、旅 費

所要旅費ハ請求ヲ俟テ別途配付ス

海軍公報 第千六百六十七號

昭和五年十二月十二日

一二六三

官房第四〇三一號

左記ニ依リ運用術練習艦ニ於テ臨時運用長講習ヲ施行ス

左記第三號ノ講習員ヲ派遣スベシ

追テ任務共ノ他ノ都合ニ依リ派遣シ能ハザル者アラバ共ノ官所屬長官ヨリ報告スルト共ニ運用術練習艦春日艦長ニ通報スベシ

昭和五年十二月十二日

海軍大臣

記

一、講習科目

主ナル運用作業ニ關スル事項  
船體ノ保存整備ニ關スル事項

二、講習期間

昭和六年一月七日ヨリ九日間

但シ講習員ハ昭和六年一月六日横須賀ニ於テ軍艦春日ニ乗艦同月十五日横濱ニ於テ同艦退艦ノ

コト

三、講習員

海軍少佐 古瀬 貴季

同 黒木 剛一

四、旅費

同 古谷 啓次

所要旅費ハ請求ヲ俟テ別途配付ス

〇 辭令

海軍艦政本部造船監督助手

海軍技手 本村 半次郎

海軍艦政本部附ヲ命ス(附海軍省)

海軍中佐 尾崎 主税

(各通)

海軍主計少佐 桑原 秀雄

萬國船舶信號書改訂編纂ニ關スル事務囑託  
一二三 利高

歸朝ヲ命ス(附同)

〇 雜款

〇總代

來十五日賢所御神樂被爲行候ニ付勅任官總代トシテ同日午後四時三十分賢所參集所へ參集スベキ旨左記ニ訓令セラレタリ

勅任官總代

海軍少將 長谷川 清

○試験問題發送  
第四十三期高等科電信術練習生採用試験問題（試験期  
日昭和六年一月十六日）ハ本月十日發送済ニ付未着ノ  
向ハ請求相成度

（海軍通信學校）

海軍公報 第千六百六十七號 昭和五年十二月十二日

二二六五

1470

○ 艦船所在

▲印ハハホレ  
指定ヲ要セズ

○十二月十二日午前十時調

【横須賀】

筑摩、日進、金剛、滿州、衣笠、加古、磐手、山城、北上、五十鈴、榛名、鳳翔、春日、長門、青葉、古鷹、赤城、桂、梅、楠、朝霧、旗風、春風、松風、朝風、沖風、矢風、峯風、澤風、桑、櫻、椿、横

伊二、伊一

富士、尻矢、神威、大和、膠州、鳴戸、青島

(高雄)

【長浦】

阿蘇、嚴島、波風、神風、沼風、野風、杉、神、松、柏、天霧、太刀風、羽風、帆風、秋風、夕霧

呂一、呂二、呂三、呂五六、呂五四、呂五五、呂二二、呂三〇、呂二一、呂五八、呂五九、呂五七、伊四、伊三、伊二四、伊二三

掃五、掃六、掃四、掃三、掃一、掃二

【浦賀】

(狹霧)、(潮)

天、濠、灘風、汐風、島風、夕風

【吳】

大泊

扶桑、淺間、比叡、阿武隈、淀、勝力、韓崎、自鷹、大井、天龍、伊勢、日向、那珂、神通、妙高、那智、鬼怒、長鯨、夕顔、早苗、早蕨、若竹、吳竹、萩、薄、藤、葛、磯風、濱風、時津風、天津風、吹雪、深雪、自雪、初雪、叢雲、薄雲、東雲、自雲、浦波、敷波、磯波、綾波、呂一、呂五二、呂二八、呂二五、呂五三、呂五一、呂二六、呂二七、呂一四、呂一五、呂一六、呂一九、呂一七、呂一八、呂六八、呂六三、呂六四、伊五一、伊五二、伊五三、伊五四、伊五五、伊五七、伊五六、伊五八、伊二二、伊二二

掃一〇、掃九、掃七、掃八

劍崎、石廊、高崎、攝津、朝日、室戸、間宮

(愛宕)

【大 阪】

【神 戸】

【舞 鶴】

野島、(摩耶)、吾妻、多摩

江風、谷風、菊、葵

呂三一

海軍公報 第千百六十七號 昭和五年十二月十二日

一二六七



【佐世保】

若宮、利根、木曾、駒橋、常磐、龍田、對馬、名取、陸奥、加賀、由良、長良、霧島、川内、迅鯨、足柄、羽黒、樺、櫻、樺、楢、桐、文月、卓月、水無月、長月、夕月、菊月、三月月、望月、櫻、柳、桃、楡、菱、葦、葦、如月、睦月、彌生、卯月、追風、疾風、朝風、夕風

呂二、呂三、呂四、呂五、呂二四、呂三三、呂三〇、呂二九、呂三二、呂六一、呂六〇、呂六二、呂六六、呂六五、呂六七、伊六三、伊五九、伊六〇、伊六一、伊六二、伊六四

敷島、知床、佐多、能登呂 (隴)

【長崎】 洲崎  
【馬公】 矢矧  
竹、榎

【高雄】 梨  
【鎮海】 蓬、蓼、蓮  
【旅順】 球磨  
【刈萱】 朝顔、芙蓉

【大連】 八雲、出雲  
【上海】 安宅、嵯峨  
浦風

【南京】 保津

【九江】 堅田

【漢口】 平戸

【城陵磯】 比良

【長沙】 岡田

【沙市】 伏見

【宜昌】 鳥羽

【重慶】 熱海

【廣東】 宇治

【航海中】

隠戸 (十一月十四日桑港發―吳へ)

襟裳 (十一月二十日吳發―「ロスマンゼルス」へ)

二見 (九日重慶發―漢口へ)

早鞆 (九日「マニラ」發―佐世保へ)

勢多 (十一日漢口發―城陵磯へ)

柿、楡、栗、梅 (十一日基隆發―佐世保へ)

鶴見 (十一日佐世保發―「バリックババン」へ)

夕眼 (十二日佐世保發―寺島水道へ)

(部内限一頁)

# 海軍公報

第千六百六十八號

海軍大臣官房

昭和五年十二月十三日(土)

## ○ 辭令

海軍艦政本部造兵監督助手

海軍技手

三品 博爾

吳海軍工廠附ヲ命ス(特許海軍省)

海軍主計中佐

米花 德太郎

通常物品會計官吏ヲ命ス(特許海軍艦政本部通常物品出納命令官)

海軍大佐

細谷 義男

公報主任官ニ指定ス

検査官職務執行ヲ命ス

海軍少佐

荒木 保

(各通)

航空研究部勤務ヲ命ス

海軍機關少佐

杉木 修

(各通)

科學研究部勤務ヲ命ス

海軍機關少佐

篠田 忠敬

海軍中佐

片岡 太司郎

(各通)

電氣研究部勤務ヲ命ス

海軍造兵中尉

寺田 重義

電氣研究部附ヲ命ス

海軍造兵大尉

野崎 德三郎

造船研究部勤務ヲ命ス

海軍特務少尉

水上 長藏

庶務課附ヲ命ス

同

今井 五郎

検査官職務執行ヲ命ス

海軍主計少佐

川島 經裕

會計課勤務ヲ命ス(以上特許海軍技術研究所)

海軍主計少佐 子爵 内藤 信利

兼科學研究部電氣研究部航空研究部造船研究部勤務ヲ命ス(特許同)

海軍中佐 中村 珍次

海軍公報 第千六百六十八號

昭和五年十二月十三日

一一六九

1473

兼庶務課勤務ヲ免ス  
検査官職務執行ヲ免ス  
兼庶務課勤務ヲ命ス  
検査官職務執行ヲ命ス(以上社同)

海軍少佐 堀内 多雄

○ 雜 款

○特務艦室戸行動豫定

地名 着 發  
吳 西 戸 崎 十二月十八日 十二月十七日  
横 須 賀 二十四日 二十一日  
吳 三十日 二十七日

○特務艦洲埼行動豫定變更(十二月五日)

地名 着 發  
長 崎 十二月十三日 十二月十二日  
鎮 海 十二月十七日 十四日  
旅 順 二十七日 十九日  
横 須 賀 二十六日

○郵便物發送先  
特務艦室戸宛

十二月十六日迄ニ到達見込ノモノハ  
同 二十日迄ニ 同  
同 二十六日迄ニ 同  
其ノ後ハ  
吳 西 戸 崎  
横 須 賀  
吳

○郵便物發送先變更(十二月一日)

特務艦洲埼宛  
十二月十七日迄ニ到達見込ノモノハ  
其ノ後ハ  
旅 順  
横 須 賀

豫備役海軍大佐正五位勳三等功四級水本宇一十一月二十六日山口縣徳山町三宅病院ニ於テ卒去セリ

○艦船所在

指△印△ハホテ  
定ヲ要セズ

○十二月十三日午前十時調

【横須賀】

筑摩△、日進△、金剛△、浦州、衣笠、加古、磐手、山城、北上、五十鈴、榛名、鳳翔、春日、口長門、青葉、古鷹、赤城、桂、梅、楠、楓、朝霧、旗風、春風、松風△、朝風△、沖風、矢風、峯風、澤風、桑、櫻、椿、楨、伊二、伊一、富士、尻矢、神威、大和、膠州、鳴戸

(高雄)

【長浦】

阿蘇、嚴島、波風、神風、沼風、野風、杉、榊、松、柏、天霧、太刀風△、羽風△、帆風、秋風、夕霧

呂一一、呂一二、呂一三、呂五六、呂五四、呂五五、呂五二、呂二〇、呂二一、呂五八、呂五九、呂五七、伊四、伊三、伊二四、伊二三、掃五、掃六、掃四、掃三、掃一、掃二

【浦賀】

(狹霧)、(潮) 灘風、汐風、島風、夕風、大泊

【吳】

扶桑、淺間、比叡、阿武隈、淀、勝力、韓崎、白鷺、大井、天龍、伊勢、日向、那珂△、神通、口妙高、那智、鬼怒、長鯨、夕顔、早苗、早巖、若竹、吳竹、萩、薄、藤、葛、磯風、濱風、時津風、天津風、吹雪△、深雪、白雪、初雪△、叢雲、薄雲、東雲、白雲、浦波、敷波、磯波、綾波、呂一、呂五二、呂二八、呂二五、呂五三、呂五一、呂二六、呂二七、呂一四、呂一五、呂一六、呂一九、呂一七、呂一八、呂六八、呂六三、呂六四、伊五一、伊五二、伊五三、伊五四、伊五五、伊五七、伊五六、伊五八、伊二二、伊二二

(愛宕)

【大阪】

【神戸】

【舞鶴】

【若狹灣】

【佐世保】

吾妻△、江風、谷風、菊、葵、呂三一、多摩、若宮、利根△、木曾△、駒橋、常磐、畠田、問宮、劍崎、石廊、高崎、攝津、朝日、室戸

對馬、名取、陸奥、加賀、由良、長良、霧島、▽川内、▽迅鯨、足柄△羽黑、  
 樅、▽櫻、樺、橘、桐、▽文月、皐月、水無月、長月、▽夕月、菊月、三月月、望月、▽櫻、柳、桃、楡、▽柿、楡、栗、梅、▽菱、葦、菫、▽如月、睦月、彌生、卯月、▽追風、疾風△朝風△夕風、  
 呂二、呂三、呂四、呂五、▽呂二四、呂二三、▽呂三〇、呂二九、▽呂三二、▽呂六一、呂六〇、呂六二、▽呂六六、呂六五、呂六七、▽伊六三、伊五九、伊六〇、▽伊六一、伊六二、伊六四、  
 敷島△知床、佐多、能登呂  
 (臈)

【寺島水道】 夕張  
 【馬公】 矢矧  
 竹、樞

【高雄】 梨  
 【鎮海】 蓬、蓼、蓮  
 【旅順】 球磨  
 ▽刈萱、朝顔、芙蓉

【大連】 八雲、出雲  
 【上海】 安宅、嵯峨  
 浦風

【南京】 保津

【九江】 墾田  
 【漢口】 平戸  
 【城陵磯】 勢多、比良  
 【長沙】 岡田  
 【沙市】 伏見  
 【宜昌】 鳥羽  
 【重慶】 熱海  
 【廣東】 宇治

【航海中】  
 隱戸 (十一月十四日桑港發―吳へ)  
 襟裳 (十一月二十日吳發―「ロスアンゼルス」へ)  
 二見 (九日重慶發―漢口へ)  
 早稲 (九日「マニラ」發―佐世保へ)  
 鶴見 (十一日佐世保發―「バリックパン」へ)  
 洲崎 (十二日長崎發―鎮海へ)  
 青島 (十二日横須賀發―吳へ)  
 野島 (十二日神戸發―横須賀へ)

(部内限ナシ)

# 海軍公報

第千六百六十九號

昭和五年十二月十五日(月)  
海軍大臣官房

## ○ 辭令

佐世保海軍經理部部員

海軍主計少佐 大川戸 猶吉

艦隊經費分任出納官吏ヲ命ス

同 豊城 親史

艦隊經費分任出納官吏ヲ免ス(以上皆明海軍省經理局支出官)

## ○ 雜款

退役海軍少將從四位勳三等功三級松本有信本月十四日東京市牛込區矢來町七二自宅ニ於テ卒去、來十七日午後二時ヨリ三時迄青山齋場ニテ佛式ニヨリ告別式執行

海軍機關大佐從五位勳三等神田親太郎本月十四日東京市本郷區向ヶ岡彌生町二はノ三九自宅ニ於テ卒去、明十六日午後一時ヨリ二時迄下谷區谷中齋場(市電逢染橋停留場下車右へ徒歩約十分)ニテ佛式ニ依リ告別式執行

海軍公報 第千六百六十九號 昭和五年十二月十五日

二七三

1477

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十二月十五日午前十時調

【横須賀】

筑摩、日進、滿州、金剛、磐手、衣笠、  
加古、山城、北上、五十鈴、榛名、鳳翔、  
春日、長門、青葉、古鷹、赤城、  
桂、梅、楠、楓、朝霧、旗風、春風、  
松風、朝風、沖風、矢風、峯風、澤風、  
桑、櫻、椿、楨

【伊二、伊一】

富士、尻矢、神威、大和、膠州、鳴戸、  
野島

【長浦】

阿蘇、嚴島  
波風、神風、沼風、野風、杉、榊、松、  
柏、天霧、夕霧、太刀風、羽風、  
帆風、秋風

浦賀 (狭霧)、(潮)  
大湊 灘風、沙風、島風、夕風

【吳】

大泊

扶桑、淺間、比叡、阿武隈、淀、勝力、韓崎、  
白鷹、大井、天龍、伊勢、日向、那珂、  
神通、妙高、那智、鬼怒、長鯨、  
夕顔、早苗、早蕨、若竹、吳竹、萩、  
薄、藤、葛、磯風、濱風、時津風、天津風、  
吹雪、深雪、白雪、初雪、叢雲、薄雲、  
東雲、白雲、浦波、敷波、磯波、綾波、  
呂一、呂五二、呂二八、呂二五、  
呂五三、呂五一、呂二六、呂二七、  
呂一四、呂一五、呂一六、呂一九、  
呂一七、呂一八、呂六八、呂六三、  
呂六四、伊五一、伊五二、伊五三、  
伊五四、伊五五、伊五七、伊五六、  
伊五八、伊二一、伊二二  
掃一〇、掃九、掃七、掃八  
劍埼、石廊、高崎、攝津、朝日、隠戸、  
室戸、間宮、青島

【大坂】

(略)

【神戸】

(摩耶)

【若狭灣】

多摩

海軍公報 第千百六十九號 昭和五年十二月十五日

一三七五

【佐世保】

若宮、利根、木曾、駒橋、常磐、龍田、對馬、名取、陸奥、加賀、由良、長良、霧島、川内、迅鯨、足柄、羽黑、樅、櫻、樺、橘、桐、文月、皐月、水無月、長月、夕月、菊月、三月月、望月、櫻、柳、桃、楡、栗、柿、楡、梅、菱、葦、董、如月、睦月、彌生、卯月、追風、疾風、朝風、夕風、呂二、呂三、呂四、呂五、呂二四、呂三三、呂三〇、呂二九、呂三二、呂六一、呂六〇、呂六二、呂六六、呂六五、呂六七、伊六三、伊五九、伊六〇、伊六一、伊六二、伊六四、敷島、知床、佐多、能登呂

(臚)

【寺島水道】

夕張

【馬公】

矢矧

梨、竹、榎

【鎮海】

球磨

【旅順】

刈萱、朝顔、芙蓉

【大连】

八雲、出雲

【上海】

安宅、嵯峨

【南京】

保津

【九江】

壑田

【漢口】

平戸、二見

【城陵磯】

勢多、比良

【長沙】

隅田

【沙市】

伏見

【宜昌】

鳥羽

【重慶】

熱海

【廣東】

宇治

【航海中】

襟裳 (十一月二十日吳發「ロスアンゼルス」へ)

早瀬 (九日「マニラ」發「佐世保」へ)

鶴見 (十一日佐世保發「バリックババン」へ)

洲崎 (十三日鎮海發「旅順」へ)

浦風 (十四日上海發「佐世保」へ)

蓬 (十五日鎮海發「釜山」へ)

(部内限二頁)



海軍公報 第千七百七號

昭和五年十二月十六日(火)  
海軍大臣官房

○訓令

海軍省出仕海軍主計少佐 鈴木 久  
海軍省經理局ニ於テ服務スヘシ(其前海軍大臣)

○辭令

東京地方裁判所所屬辯護士 長谷川 幸平  
海軍軍法會議法第八十八條ニ依リ指定ス  
廣島地方裁判所所屬辯護士 佐々木 英夫  
海軍軍法會議法第八十八條ニ依ル指定ヲ取消ス(以  
上其前海軍大臣)  
舞鶴要港部軍法會議附 海軍錄事 和田 徹一

鎮海要港部軍法會議附ヲ命ス  
鎮海要港部軍法會議附 同 谷 敏  
舞鶴要港部軍法會議附ヲ命ス

舞鶴要港部附海軍書記 和田 徹一  
鎮海要港部附ヲ命ス

鎮海要港部附同 谷 敏  
舞鶴要港部附ヲ命ス(以上其前海軍省)

第一課勤務ヲ命ス(其前海軍省軍務局)  
海軍少佐 一宮 義之  
海軍技手 本村 半次郎  
第三部附ヲ命ス(其前海軍艦政本部)

○雜款

○司令驅逐艦變更  
第二十六驅逐隊司令ハ本月十五日司令驅逐艦ヲ柿ヨリ  
栗ニ變更セリ

海軍公報 第千七百七號 昭和五年十二月十六日

一二七七

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十二月十六日午前十時調

【横須賀】

筑摩▲、日進▲、滿州、金剛▲、磐手、衣笠、  
加古、山城、北上、五十鈴、榛名、鳳翔、  
春日、長門、青葉、古鷹、赤城、  
桂、梅、楠、楓、朝霧、旗風▲、春風▲、  
松風▲、朝風▲、沖風、矢風、峯風、澤風、  
桑、櫻、椿、楨

【伊二、伊一】

富士、尻矢、神威、大和、膠州、鳴戸、  
野島

(高雄)

【長浦】

阿蘇、嚴島  
波風、神風、沼風、野風、杉、柳、松、  
柏、天霧、夕霧、太刀風▲、羽風▲、  
帆風、秋風

呂一、呂二、呂三、呂五六、  
呂五四、呂五五、呂二二、呂二〇、  
呂二一、呂五八、呂五九、呂五七、  
伊四、伊三、伊二四、伊二三、  
掃五、掃六、掃四、掃三、掃一、掃二

【浦賀】

(狹霧)、(潮)  
灘風、汐風、島風、夕風

【大湊】

灘風、汐風、島風、夕風

【吳】

大泊

扶桑、淺間、比叡、阿武隈、淀、勝力、韓崎、  
白鷹、大井、天龍、伊勢、日向、那珂、  
神通、妙高、那智、鬼怒、長鯨、  
夕顔、早苗、早蕨、若竹、吳竹、萩、  
薄、藤、葛、磯風、濱風、時津風、天津風、  
吹雪、深雪、白雪、初雪、叢雲、薄雲、  
東雲、白雲、浦波、敷波、磯波、綾波、  
呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、  
呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、  
呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、  
呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、  
呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、  
呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、  
呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、  
呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、  
呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、  
呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、  
呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、  
呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、  
呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、  
呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、  
呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、  
呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、  
呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、  
呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、  
呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、  
呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、  
呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、  
呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、  
呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、  
呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、  
呂九九、呂一〇〇

【大坂】

(曙)

【神戸】

(摩耶)

【舞鶴】

香妻▲

【若狹灣】

多摩

每軍公報 第千七百七十號 昭和五年十二月十六日

一二七九

【佐世保】

若宮、利根、木曾、駒橋、常磐、龍田、  
 對馬、名取、陸奥、加賀、由良、長良、  
 霧島、川内、迅鯨、足柄、羽黑、  
 樺、櫻、樺、橘、桐、文月、卓月、  
 水無月、長月、夕月、菊月、三月月、  
 望月、榎、柳、桃、楡、栗、柿、楡、  
 梅、菱、葦、董、如月、睦月、彌生、  
 卯月、追風、疾風、朝風、夕風、浦風、  
 呂二、呂三、呂四、呂五、呂二四、  
 呂二三、呂三〇、呂二九、呂三二、  
 呂六一、呂六〇、呂六二、呂六六、  
 呂六五、呂六七、伊六三、伊五九、  
 伊六〇、伊六一、伊六二、伊六四、  
 敷島、知床、佐多、能登呂

(廳)

【寺島水道】

夕張

【馬公】

矢矧

梨、竹、榎

【鎮海】

蓼、蓮

【釜山】

蓬

【大連】

八雲、出雲

【上海】

安宅、嵯峨

【南京】

保津

【九江】

堅田

【漢口】

平戸、二見

【城陵磯】

勢多

【長沙】

附田

【沙市】

伏見

【宜昌】

鳥羽

【重慶】

熱海

【廣東】

宇治

【航海中】

襟裳 (十一月二十日吳發「ロスマンゼルス」へ)

早鞆 (九月「マニラ」發「佐世保」へ)

鶴見 (十一月佐世保發「バツックパン」へ)

洲崎 (十三日鎮海發「旅順」へ)

球磨 (劉登、朝顔、芙蓉 (十五日旅順發「青島」へ))

比良 (十五日城陵磯發「沙市」へ)

(部内限一頁)

# 海軍公報

第千七百七十一號

海軍大臣官房

昭和五年十二月十七日(水)

## ○ 雜 款

○ 國際聯盟新嘉坡保健部東局傳染病週報(自十二月三十日 至一月六日)

	ベ ス ト		コ レ ラ		痘 瘡	
	患者	死者	患者	死者	患者	死者
大 連					一	
上 海					五	三
彼 南					一	
ブ ノ ン ベ ン	一	一	一	一		
カ ル カ ッ タ			二	一	六	四
ヂ ン ガ バ タ ム					一	
マ ド ラ ス					六	二
ボ ン デ シ エ リ			一			

ネ ガ バ タ ム	コ ー チ ン	ツ チ コ リ ン	孟 買	ベ ル ベ ラ
一			一三	
		一	四	
			一	
	六		一	一

豫備役海軍軍醫少佐正六位勳五等田中三郎本月十六日兵庫縣養父郡養父市場村三六一自宅ニ於テ死去セリ

海軍公報 第千七百七十一號 昭和五年十二月十七日

一一八二

○ 艦船所在

指▲印ハホレヲ要セズ

○十二月十七日午前十時調

【横須賀】

筑摩△、日進△、滿州、金剛△、磐手、衣笠、加古、山城、北上、五十鈴、榛名、鳳翔、春日、口長門、青葉、古鷹、赤城、桂、梅、楠、楓、朝霧、旗風△、春風△、松風△、朝風△、沖風、矢風、峯風、澤風、桑、櫻、椿、楨

伊二、伊一

富士、尻矢、神威、大和、膠州、鳴戸、野島

(高雄)

【長浦】

阿蘇、嚴島、波風、神風、沼風、野風、杉、榎、松、柏、天霧、夕霧、太刀風△、羽風△、帆風、秋風

呂一、呂二、呂三、呂五六、呂五四、呂五五、呂二二、呂二〇、呂二一、呂五八、呂五九、呂五七、伊四、伊三、伊二四、伊二三、掃五、掃六、掃四、掃三、掃一、掃二

浦賀 (狹霧)、潮、大湊、灘風、沙風、島風、夕風

【吳】

大泊

扶桑、淺間、比叡、阿武隈、凝、勝力、韓崎、白鷹、大井、天龍、伊勢、日向、那珂、神通、妙高、那智、鬼怒、長鯨、夕顔、早苗、早蕨、若竹、吳竹、菘、薄、藤、蕨、磯風、濱風、時津風、天津風、吹雪△、深雪、白雪、初雪△、叢雲、薄雲、東雲、白雲、浦波、敷波、磯波、綾波、呂一、呂二、呂二八、呂二五、呂五三、呂五一、呂二六、呂二七、呂一四、呂一五、呂一六、呂一九、呂一七、呂一八、呂六八、呂六三、呂六四、伊五一、伊五二、伊五三、伊五四、伊五五、伊五七、伊五六、伊五八、伊二二、伊二二、掃一〇、掃九、掃七、掃八、劍崎、石廊、高崎、攝津、朝日、隱戸、室戸、間宮、青島

【大阪】

(曙)

【神戸】

(摩耶)

【舞鶴】

吾妻△、多摩

【佐世保】

呂三一

若宮、利根△、木曾△、駒橋、常磐、龍田、江風、谷風、菊、葵

每軍公報 第百七十一號 昭和五年十二月十七日

一二八三

對馬、名取、陸奥、加賀、由良、長良、霧島、川内、迅鯨、足柄、羽黑、樺、櫻、樺、橋、桐、文月、草月、水無月、長月、夕月、菊月、三月月、望月、櫻、柳、桃、楡、栗、柿、楡、梅、菱、葦、董、如月、睦月、彌生、卯月、追風、疾風、朝風、夕風、浦風、呂二、呂三、呂四、呂五、呂二四、呂二三、呂三〇、呂二九、呂三二、呂六一、呂六〇、呂六二、呂六六、呂六五、呂六七、伊六三、伊五九、伊六〇、伊六一、伊六二、伊六四、敷島、知床、早鞆、佐多、能登呂  
 (朧)

【馬公】 矢矧  
           呂梨、竹、雁  
 【鎮海】 蓬、蓼、蓮  
 【旅順】 八雲、出雲、洲崎  
 【青島】 球磨  
           刈萱、朝顔、芙蓉  
 【上海】 安宅、嵯峨  
 【南京】 保津  
 【九江】 堅田  
 【漢口】 平戸、二見

【城陵磯】 勢多  
 【長沙】 隅田  
 【沙市】 比良、伏見  
 【宜昌】 鳥羽  
 【重慶】 熱海  
 【廣東】 宇治  
 【航海中】  
 ・襟裳 (十一月二十日吳發)「ロスアンゼルス」へ  
 鶴見 (十一月佐世保發)「バリツクババン」へ  
 夕張 (十七日寺島水道發)「佐世保」へ

(部内限二頁)

# 海軍公報

第千七百七十二號

海軍大臣官房

昭和五年十二月十八日(木)

## ○令達

官房第三八四七號

昭和五年官房〇セキノ四  
ニテ本号ノ改正

海軍購買名簿別冊ノ通改ム

但シ別冊ハ經理局長ヲシテ所要ノ向ヘ配付セシム

昭和五年十一月二十九日 ④金工官房三〇三号

海軍大臣

## ○雜款

海軍技師從七位今井仙吉ハ本月十六日死去セリ

海軍公報 第千七百七十二號 昭和五年十二月十八日

一一二八五

1486

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十二月十八日午前十時調

【横須賀】

筑摩、日進、滿州、金剛、磐手、衣笠、加古、山城、北上、五十鈴、榛名、鳳翔、春日、白長門、青葉、古鷹、赤城

桂、梅、楠、楓、朝霧、旗風、春風、松風、朝風、沖風、矢風、峯風、澤風、桑、櫻、椿、榎

伊二、伊一、富士、尻矢、神威、大和、膠州、鳴戸(高雄)

【長浦】

阿蘇、嚴島、波風、神風、沼風、野風、杉、柳、松、柏、天霧、夕霧、太刀風、羽風、帆風、秋風

呂一、呂二、呂三、呂五、呂六、呂四、呂五、呂二〇、呂二一、呂二二、呂五八、呂五九、呂五七、伊四、伊三、伊二四、伊二三

伊五、掃六、掃四、掃三、掃一、掃二

【浦賀】

(狹霧)、(潮) 灘風、汐風、島風、夕風

【大湊】

大泊

【吳】

扶桑、淺間、比叡、阿武隈、淀、勝力、韓崎、白鷹、大井、天龍、伊勢、日向、那珂、神通、妙高、那智、鬼怒、長鯨、夕顔、早苗、早巖、若竹、吳竹、萩、薄、藤、葛、磯風、濱風、時津風、天津風、吹雪、深雪、白雪、初雪、叢雲、東雲、白雲、浦波、敷波、磯波、綾波

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

伊一〇、掃九、掃七、掃八、劍崎、石廊、高崎、攝津、朝日、隱戸、間宮

【大阪】

【神戸】

【舞鶴】

【佐世保】

若宮、利根、木曾、駒橋、常磐、龍田、對馬、名取、陸奥、加賀、夕張、由良、江風、谷風、菊、葵

每軍公報 第千七百七十二號 昭和五年十二月十八日

一三八七



長良、霧島、▷川内、▷迅鯨、足柄▲羽黒  
 縦、▷櫻、樺、橘、桐、▷文月、皐月、  
 水無月、長月、▷夕月、菊月、三日月、  
 望月、▷檜、柳、桃、楡、▷栗、柿、榆、  
 梅、▷菱、葦、菫、▷如月、睦月、彌生、  
 卯月、▷追風、疾風▲朝風▲夕風、浦風  
 呂二、呂三、呂四、呂五、呂二三、  
 呂二四、▷呂三〇、呂二九、呂三二、  
 呂六一、呂六〇、呂六二、▷呂六六、  
 呂六五、呂六七、▷伊六三、伊五九、  
 伊六〇、▷伊六一、伊六二、伊六四、  
 敷島▲知床、早稲、佐多、能登呂  
 (朧)

【沙市】比良、伏見  
 【宜昌】烏羽  
 【重慶】熱海  
 【廣東】宇治  
 【航海中】  
 襟裳 (十一月二十日吳發「ロスアンゼルス」へ)  
 鶴見 (十一月佐世保發「パリックババン」へ)  
 室戸 (十七日吳發「西戸崎」へ)  
 青島 (十七日吳發「徳山」へ)  
 ▷八雲、出雲 (十八日旅順發「青島」へ)  
 野島 (十八日横須賀發「佐世保」へ)

【馬公】矢矧  
 ▷梨、竹、樺  
 【鎮海】▷蓬、蓼、蓮  
 【旅順】洲崎  
 【青島】▷球磨  
 ▷刈萱、朝顔、芙蓉  
 ▷安宅、嵯峨  
 【上海】▷安宅、嵯峨  
 【南京】保津  
 【九江】堅田  
 【漢口】平戸、二見  
 【城陵磯】勢多  
 【長沙】阴田

(部内限一頁)

# 海軍公報

第千七百七十三號

海軍大臣官房

昭和五年十二月十九日(金)

## ○令達

官房第四一〇四號

昭和六年度ニ於テ採用スベキ各種練習生ノ員數ヲ左ノ通定ム

昭和五年十二月十九日

海軍大臣

種別	所管	高等科砲術		測的術		高等科		普通科		機關術		普通科電機術		高等科電機術		
		橫須賀鎮守府	吳鎮守府	佐世保鎮守府	合計	魚雷	機雷	機雷	魚雷	機雷	機雷	魚雷	機雷	機雷	魚雷	
高等科砲術	橫須賀鎮守府	一一〇	一三〇	一一〇	三六〇	七〇	二〇	二二〇	二〇	一七〇	一六〇	一七〇	五〇〇	四〇	二〇	八〇
高等科砲術	吳鎮守府	一三〇	一一〇	一一〇	三六〇	八〇	二〇	二四〇	二〇	一七〇	一七〇	一七〇	五〇〇	四〇	二〇	八〇
高等科砲術	佐世保鎮守府	一一〇	一一〇	一一〇	三六〇	七〇	二〇	二二〇	二〇	一七〇	一七〇	一七〇	五〇〇	四〇	二〇	八〇
普通科砲術	合計	三三〇	三三〇	三三〇	九九〇	二一〇	六〇	二七〇	六〇	二一〇	二一〇	二一〇	六三〇	一三〇	四〇	二四〇
測的術		一〇	二〇	二〇	五〇	七〇	二〇	二二〇	二〇	一七〇	一七〇	一七〇	五〇〇	四〇	二〇	八〇
高等科		七〇	八〇	七〇	二二〇	七〇	二〇	二二〇	二〇	一七〇	一七〇	一七〇	五〇〇	四〇	二〇	八〇
水雷術		二〇	一六	二四	六〇	二〇	六〇	二二〇	二〇	一七〇	一七〇	一七〇	五〇〇	四〇	二〇	八〇
普通科水雷術		一九〇	一八〇	一八〇	五五〇	七〇	六〇	二二〇	六〇	二一〇	二一〇	二一〇	六三〇	一三〇	四〇	二四〇

海軍公報 第千七百七十三號 昭和五年十二月十九日

一三八九

普通科 信號術	高等科 信號術	運 用 術	普通科 整備術	整備 術			高等 科		航空 術		校 科	學 關	水 機	潛 兵 科	普通科 經理術	高等科 經理術					
				寫 真 器	兵 器	攻 撃 機	機 體 及 發 動 機	偵 察	操 縱	兵 工							機 電	雷 兵	掌 水		
七〇	三〇	六〇	九五	一	二	五〇	一八	三二	二	二〇	三〇	四〇	三〇	二〇	二〇						
四〇	三〇	四〇	一五	一	二	一〇	七	七	二	二〇	二〇	二〇	三〇	二〇	二〇						
四〇	三〇	五〇	四〇	一	二	二〇	一〇	一五	二	四五	三〇	六〇	三〇	三〇	一五						
一五〇	九〇	一五〇	一五〇	三	六	八〇	三五	五四	六	八五	八〇	一二〇	九〇	五五	五五						
<p>官房第四一〇五號 昭和六年度ニ於テ命ズベキ工術補習生(木具工業)ノ 員數ヲ左ノ通定ム 昭和五年十二月十九日 海軍大臣</p>																同	微兵	一三〇	九〇	六〇	二八〇
																掌 尉 術	一五	一五	一五	四五	
<p>高等科看護術</p>																高等科看護術	二〇	一五	一五	四五	
																普通科看護術	三〇	四〇	二〇	九〇	
<p>特修科軍樂術</p>																特修科軍樂術	一五				
<p>〇 辭 令</p>																					
<p>志願兵</p>																					
<p>徵 兵</p>																					
<p>志願兵 三三五 府 吳鎮守 鎮守府 佐世保 合 計 三五 一五五</p>																					

海軍主計少佐 鈴木 久  
第三課勤務ヲ命ス(其時海軍省經理局)

海軍公報 第千七百七十三號 昭和五年十二月十九日

一一二九一

1491

○艦船所在

△印ハハホ  
指定ヲ要セズ

○十二月十九日午前十時調

【横須賀】

筑摩△、日進△、滿州、金剛△、磐手、衣笠、  
加古、山城、北上、五十鈴、榛名、鳳翔、  
春日、長門、青葉、古鷹、赤城、  
桂、梅、楠、楓、朝霧、旗風△、春風△、  
松風△、朝風△、沖風、矢風、峯風、澤風、  
桑、櫻、椿、横、  
伊二、伊一、  
富士、尻矢、神威、大和、膠州、鳴戸  
(高雄)

【長浦】

阿蘇、嚴島、  
波風、神風、沼風、野風、杉、榎、松、  
柏、天霧、夕霧、太月風△、羽風△、  
帆風△、秋風△、  
呂一、呂二、呂三、呂四、  
呂五、呂五八、呂五九、呂五七、  
伊四、伊三、伊二四、伊二三、  
掃五、掃六、掃四、掃三、掃一、掃二

【浦賀】

(狹霧)、(潮)  
灘風、沙風、島風、夕風

【大湊】

大泊

【吳】

扶桑、淺間、比叡、阿武隈、淀、勝力、韓崎、  
白鷺、大井、天龍、伊勢、日向、那珂、  
神通、妙高、那智、鬼怒、長鯨、  
夕顔、早苗、早巖、若竹、吳竹、萩、  
薄、藤、葛、磯風、浪風、時津風、天津風、  
吹雪△、深雪、白雪、初雪△、濃雲、薄雲、  
東雲、白雲、浦波、敷波、磯波、綾波、  
呂一、呂五二、呂一四、呂一五、  
呂一六、呂二八、呂二五、呂五三、  
呂五一、呂二六、呂二七、呂一九、  
呂一七、呂一八、呂六八、呂六三、  
呂六四、伊五一、伊五二、伊五三、  
伊五四、伊五五、伊五七、伊五六、  
伊五八、伊二一、伊二二、  
掃一〇、掃九、掃七、掃八、  
劍崎、石廊、高崎、攝津、朝日、隱戸、  
問宮

【大阪】

(愛宕)

【神戸】

(摩耶)

【德島】

青島、吾妻△、多摩

【佐世保】

呂三一、  
若宮、利根△、木曾△、駒橋、常磐、龍田、

每軍公報 第千七百七十三號

昭和五年十二月十九日

一一九三

對馬、名取、陸奥、加賀、夕張、由良、  
 長良、霧島、▽川内、▽迅鯨、足柄、羽黑、  
 樺、▽櫻、樺、橘、桐、▽文月、草月、  
 水無月、長月、▽夕月、菊月、三月月、  
 望月、▽櫻、柳、桃、楡、▽栗、柿、楡、  
 梅、▽菱、葦、蕓、▽如月、睦月、彌生、  
 卯月、▽追風、疾風、朝風、夕風、浦風、  
 呂二、呂三、呂四、呂五、呂三三、  
 呂二四、▽呂三〇、呂二九、呂三二、  
 呂六一、呂六〇、呂六二、▽呂六六、  
 呂六五、呂六七、▽伊六三、伊五九、  
 伊六〇、▽伊六一、伊六二、伊六四、  
 敷島、知床、早稲、佐多、能登呂  
 (廳)

【西戸崎】 室戸  
 【馬公】 矢矧  
 ▽梨、竹、樺  
 【鎮海】 蓬、蓼、蓮  
 【旅順】 洲崎  
 【青島】 球磨  
 ▽刈萱、朝顔、芙蓉  
 【上海】 安宅、嵯峨  
 【南京】 保津  
 【九江】 堅田  
 【漢口】 平戸、二見

【城陵磯】 勢多  
 【長沙】 陽田  
 【沙市】 比良  
 【宜昌】 鳥羽  
 【重慶】 熱海  
 【廣東】 宇治  
 【ゼルス】 襟裳  
 【ロステア】  
 【航海中】  
 鶴見 (十一日佐世保發「バックパン」へ)  
 八雲、出雲 (十七日旅順發「青島」へ)  
 伏見 (十八日沙市發「漢口」へ)  
 野島 (十八日横須賀發「佐世保」へ)

(部内限二頁、附録六頁)

# 海軍公報 附録

昭和五年十二月十九日(金)  
海軍大臣官房

## ○ 雜 款

### ○ 圖書

去ル十一月中納庫セル圖書左ノ如シ(海軍文庫)

### 和漢書ノ部

#### A〇〇 兵 書

米國武官 日米未來戰 海軍大佐 廣瀬彦太譯  
の見たる 昭五、有終會

七〇四三

#### C七〇 教 育

經理部幹部候補生用教程 卷一軍制

陸軍經理學校編 昭四、川流堂

七〇三七

經理部幹部候補生用教程 卷二經理

陸軍經理學校編 昭四、川流堂

七〇三六

計手候補者用教程

陸軍經理學校編  
昭五、川流堂

七〇三九

#### D一一 日本史

昭和四年史 年史刊行會編 昭五、年史刊行會

七〇四六

#### D一三 西洋史

ロシア大革命史 第二卷 高山洋吉譯  
昭五、南樺書房

七〇四八

#### D四〇 陸戰史

歐洲戰爭研究資料 第十二輯 參謀本部編、昭五

七〇〇〇

歐洲戰爭研究資料 第十三輯 參謀本部編、昭五

七〇〇一

#### D六〇 傳 記

你大なる 橋本左内 滋賀貞著 昭五、武蔵野書院

七〇三三

#### E〇〇 外 交

米國最近の外交政策 アレックスリ著 淺海毅男譯  
昭四、國際聯盟協會

七〇八九

#### E三〇 各國國情

若き露西亞 阿部利著 昭三、三省堂

七〇九六

#### F一〇 政 治

無産政黨論 現代政治學全集第十一卷 嶺山政道編  
昭五、日本評論社

七〇五一

議會鬭争の戦術 レイニン著 君島香三譯  
昭五、共生閣

七〇五三

俄は投せられたり 朝日民衆講座 第十五輯  
朝日新聞社編 昭五

七〇六九

我等の陣營より 朝日民衆講座 第十六輯 朝日新聞社編 昭和五	七〇六
各國の社會政策 協調會編 昭和五、協調會	七〇七
G二〇 經濟 ロウエイトの經濟及經濟政策 アイヘンバッド著 村井賢一郎譯 昭和五、共生閣	七〇七
G二二 保險 獨逸及其失業保險及失業救済 他諸國 岡田甲子之助著 昭和五、川日印刷所出版部	七〇九
H〇〇 産業 資本主義の修正 太田正孝著 昭和五、先進社 勞働階級 産業合理化 産業合理化研究資料 第二輯 から見た マネジメント社調査部編、昭和五	七〇九 七〇六
産業組織と失業問題 W、H、ベツアリツチ著 遊佐放彦譯 昭和五、同志社	七〇三
H一三 工業 明治工業史 化學工業篇 工學會編 昭和五、明治工業史發行所	七〇四
H二二 統計 大正十五年度 海軍省年報 海軍大臣官房編 昭和五	七〇三
I一〇 世界地誌 世界地理風俗大系 第三卷 支那、下 仲摩照久編 昭和五、新光社	七〇九
世界地理風俗大系 第三十二卷 南アメリカ、下 仲摩照久編 昭和五、新光社	七〇五
I二二 亞細亞地誌 新しき生 沃野千里 遠藤壽徳著 昭和五、大雄閣 活の道	七〇六
K〇〇 哲學、社會(一般) 帝國主義論 スターリン著 第六卷 佐野學、西雅雄編 昭和五、白揚社	七〇四
日本の言行 大川周明著 昭和五、行地社出版部	七〇八
唯物史觀序說 アロレタリア科學研究所編 昭和五、アロレタリア科學研究所	七〇三
貧富戦と男女戦 堺利彦著 昭和五、中央公論社	七〇七
農民運動の道 大西俊夫著 昭和五、希望閣	七〇九
K一〇 哲學 現代思想研究 丸山君吉編 昭和五、理想社出版部	七〇五
社會思想史 シュタイン著 協調會譯 昭和三、協調會	七〇八
思想悪化の因 細野雲外著 昭和五、巖松堂書店	七〇九
K二二 心理學 日本學生思想運動史 杉山謙治著 昭和五 其督者學生運動出版部	七〇八
K二三 倫理學 最新國民道德要義 石野梯著 大正二三、寶文館	七〇九



日本國民道德史	伊藤千真三著 大正一四、寶文館	七〇九五
國民道德原論	伊藤千真三著 昭和三、甲子社書店	七〇九七
<b>K四〇 社會</b>		
社會科學大辭典	社會思想社編 昭和五、改造社	七〇四四
<b>K四一 社會問題、社會政策</b>		
各國無產政黨發達史	社會思想社編 昭和四、同人社書店	七〇七一
國際プロレタリア婦人運動	インクローナショナル編輯部編 昭和五、戦旗社	七〇八三
<b>K四二 勞働問題</b>		
日稼哀話	吉田英雄著 昭和五、平凡社	七〇六三
鎔鑛爐の火は消えたり	淺原健三著 昭和五、新進社	七〇六四
合理化と勞働青年の狀態	エス、フニルンベルグ著 高尾正之助譯 昭和五、同人社書店	七〇八三
左翼勞働組合の組織と政策	渡邊政之助著 昭和五、希望閣	七〇八四
<b>K四三 社會主義、共產主義</b>		
ソヴェート聯邦の實相	大藏公望著 昭和五、中日文化教育	七〇四五
一九一七年 レーニン全集第二十卷	高山洋吉譯 昭和五、白揚社	七〇四九
イスクラ時代	下卷、レーニン全集 第四卷 田畑三四郎、武藤九捕譯 昭和五、白揚社	七〇五三
續レーニン主義の基礎	スタロリン著 入江武一譯 昭和五、白揚社	七〇五六
左翼戦線と宗教	三浦参玄洞著 昭和五、大風閣書房	七〇五七
無産者初歩教程	レンツ、エンデルレ著 町田鶴哉、岩村四郎譯 昭和五、共生閣	七〇六六
農業問題	マルクス主義文庫 十六卷 ミリューナン著 北野道彦譯 昭和五、希望閣	七〇六〇
支那の左翼戦線	村田孜郎著 昭和五、萬里閣書房	七〇六三
ソヴェート經濟建設の十年	ツアルカ著 經濟批判會譯 昭和五、永田書店	七〇六五
選挙及國會	マルクス主義文庫 八卷 レーニン著 瓜生信夫譯 昭和五、希望閣	七〇六七
民主主義革命の轉化の歴史的條件	ボボフ著 上村正夫譯 昭和五、希望閣	七〇七三
政治學教程 實踐篇	ブハリーリン著 マルキンズム研究所譯 昭和五、イスクラ閣	七〇七四
學生思想問題雜誌	彼等はどうして左傾したか 藤村一雄著 昭和五、日本評論社	七〇七七
プロレタリア科學入門	ブハリーリン著 吉田潔譯 昭和五、白揚社	七〇八〇
現下の國際情勢とコミンテルン	産業勞働調査所譯 昭和五、マルクス書房	七〇八〇
<b>L〇〇 文學、語學（一般）</b>		
日本プロレタリア文藝運動史	山田清三郎著 昭和五、叢雲閣	七〇五五
<b>L一〇 文學</b>		

巡洋艦ザリヤー ス、ラウレンティエフ著 杉本良吉譯 昭和五、マルクス書房	7061	
M二〇 叢書、全集		
世界大思想全集 第十七卷 神田豊穂等編 昭和五、春秋社	7067	
現代法學全集 第二十八卷 末弘嚴太郎等編 昭和五、日本評論社	7068	
現代法學全集 第三十四卷 末弘嚴太郎等編 昭和五、日本評論社	7069	
國民思想叢書 神道篇 加藤朝堂編 昭和五、大東出版社	7073	
M五〇 美術圖書		
昭和六禮奉祝志 東京市役所編 昭和五、東京市役所	7108	
洋書ノ部		
1. ENGLISH BOOKS.		
(B30-Aeroplane) Vickers Virginia X Aeroplane (Two Lion Engines) 1929, London, His Majesty's Stationery Office. 7433 The Supermarine Southampton Boat Seaplane, Mark II (Metal Hull) 1929, London, His Majesty's Stationery Office. 7434 The Hyderabad Aircraft. 1928 London, His Majesty's Stationery Office 7435		
(D50-History of Air Warfare) Air Defence. by Major-General E. B. Ashmore 1929, London, Longmans, Green and Co. 7438 The Zeppelins. by Ernst A. Lehmann & Howard Mingos, 1927, London, G. P. Putnam's Sons. 7441		
(C30-Aeronautic) Historic Airships. by Rupert Sargent Holland, 1928, Philadelphia, Macrae Smith Co. 7440 Range and Ballistic Tables, 1930. 1930, Annapolis, U. S. Naval Institute. 7452		
(A41-Gunnery) Exterior Ballistics 1930. by Ernest E. Herrmann, 1930, Annapolis, U. S. Naval Institute. 7451 Range and Ballistic Tables, 1930. 1930, Annapolis, U. S. Naval Institute. 7452		
The Armstrong Whitworth Atlas Army Co-Operation Aeroplane. 1929, London, His Majesty's Stationery Office. 7436 The Siskin III. A. Aeroplane, Jaguar Engine. 1928, London, His Majesty's Stationery Office, 7437 Flying and some of its Mysteries. by V. E. Johnson, 1922, London, Humphrey Milford. 7442		

(J21-Physics)	
The Theory of Electrical Artificial Lines and Filters. by A. C. Bartlett, 1930 New York, John Wiley and Sons.	7444
Photocells and Their Application. by V. K. Zworykin, & E. D. Wilson, 1930, New York, John Wiley and Sons.	7445
Elements of Radio Communication. by John H. Mosecroft, 1929, New York, John Wiley and Sons.	7446
Artificial Sunlight. by M. Luchiesh, 1930, New York, D. Van Nostrand.	7448
Electron Physics. by J. Barton Hoeg, 1929, New York, D. Van Nostrand Co.	7449
Vision by Radio, Radio photograph, Radio Photographs. by C. Francis Jenkins, 1925, Washington, Jenkins Laboratories.	7450
(J31-Mechanical Engineering)	
Experimental Mechanical Engineering. by Herman Diederichs, & William C. Andrade, 1930, New York, John Wiley and Sons,	7443
Weld Design and Production. by Robert E. Kirkwood, 1930, New York, The Ronald Press Co.	7447
(J32-Electrical Engineering)	
Electroplating with Chromium, Copper, & Nickel. by Benjamin Freeman, & Frederick G. Hoppe, 1930, London, Sir Isaac Pitman & Sons.	7431
The Magneto Manual. by H. R. Langman, 1930, London, Crosby Lockwood & Son.	7432
(L10-Literature)	
Voices of October. by Joseph Freeman & Others, 1930, New York, The Vanguard Press.	7439
2. GERMAN BOOKS.	
Statistisches Jahrbuch für das Deutsche, 1930, Berlin, Verlag von Reimar Hobbing.	1701
Der Krieg zur See 1914-1918 by E. V. Mantey, 1920, Berlin, Verlag von E. S. Mittler & Sohn.	1702
Technische Thermodynamik. I-1 & I-2. by W. Schüle, 1930, Berlin Verlag von Julius Springer.	1703 & 1704
Handbuch der Rationalisierung by Dr. Fritz Reuter, 1930, Berlin, Industrie Verlag Speeh & Linde.	1705

1498

- Die Technik im Zwanzigsten Jahrhundert.  
 by Dr. A. Nieeth, 1921 Braunschweig,  
 Verlag von Georg Westermann. 1706
- Neue Tabellen und Diagramme für Wasser-  
 dampf. by Dr. Richard Molitor, 1930,  
 Berlin, Verlag von Julius Springer. 1707
- Sieben Jahre Sowjetunion. by Paul Scheffer,  
 1930, Leipzig, Bibliographisches Institut  
 A. G. 1708
- Die Reisekostenvorschriften für die Reichs-  
 beamten. by Dr. jur. Meynon Bang, 1927  
 Berlin, Georg Bath. 1709
- Die Umzugskostenvorschriften für die Rei-  
 sungsbeamten. by Dr. jur. Meynon Bang,  
 1928, Berlin, Georg Bath. 1710
3. FRENCH BOOKS
- Les Méthodes Actuelles de la Balistique  
 Extérieure. by Dufrenois & Rissier &  
 Rousier, 1921, Paris, Gauthier-Villars Cie. 1930
- Théories Stratégiques. by Admiral Castex,  
 1929, Paris, Société d'Éditions. 1931

# 海軍公報

第千七百七十四號

昭和五年十二月二十日(土)  
海軍大臣官房

## ○通牒

軍務一第二九七號

昭和五年十二月二十日

海軍省軍務局長

各廳長殿

禮式令第十一條中ノ「夜間」ノ解釋ニ

關スル件通牒

本件ハ之ヲ「日没後ヨリ午前八時迄」或ハ「初夜巡檢後ヨリ日出迄」ト云フガ如ク時間的ニ局限スルコト無ク受禮者ヲ明ニ識別シ得テ敬禮ノ施行ヲ適當ト認メ且其ノ實施可能ノ状態ニ在ル場合ハ日没後又ハ日出前ト雖モ號笛又ハ喇叭ヲ以テスル敬禮及水兵舷梯側ニ立ツ敬禮竝ニ短艇及軍隊ノ敬禮ヲ行フベキモノト解釋スルコトニ定メラレ候

## ○辭令

## ○雜款

總務部第三課勤務ヲ命ス(其初海軍艦政本部)  
海軍主計少佐 長野 昌敏

### ○出發

英國 駐在	海軍少佐 矢野志加三	十月三十日 東京發
獨逸 駐在	高田利種	十月三十日 東京發
佛國 駐在	光延東洋	十月三十日 東京發
		十一月一日 神戶發
		十一月一日 神戶發

○滯在地變更  
海軍少尉島山國登ハ横須賀ヨリ吳へ滯在地變更ノ儀本月十九日認許セラレタリ

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十二月二十日午前十時調

【横須賀】

筑摩、日進、滿州、金剛、磐手、衣笠、加古、山城、北上、五十鈴、榛名、鳳翔、春日、長門、青葉、古鷹、赤城

桂、梅、楠、楓、朝霧、旗風、春風、松風、朝風、沖風、矢風、峯風、澤風、桑、櫻、椿、楨

伊二、伊一

富士、尻矢、神威、大和、膠州、鳴戸

(高雄)

【長浦】

阿蘇、嚴島、波風、神風、沼風、野風、杉、榊、松、柏、天霧、夕霧、太刀風、羽風、帆風、秋風

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

伊四、伊三、伊二、伊一、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、掃六、掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、掃一三、掃一四、掃一五、掃一六、掃一七、掃一八、掃一九、掃二〇、掃二一、掃二二、掃二三、掃二四、掃二五、掃二六、掃二七、掃二八、掃二九、掃三〇、掃三一、掃三二、掃三三、掃三四、掃三五、掃三六、掃三七、掃三八、掃三九、掃四〇、掃四一、掃四二、掃四三、掃四四、掃四五、掃四六、掃四七、掃四八、掃四九、掃五〇、掃五一、掃五二、掃五三、掃五四、掃五五、掃五六、掃五七、掃五八、掃五九、掃六〇、掃六一、掃六二、掃六三、掃六四、掃六五、掃六六、掃六七、掃六八、掃六九、掃七〇、掃七一、掃七二、掃七三、掃七四、掃七五、掃七六、掃七七、掃七八、掃七九、掃八〇、掃八一、掃八二、掃八三、掃八四、掃八五、掃八六、掃八七、掃八八、掃八九、掃九〇、掃九一、掃九二、掃九三、掃九四、掃九五、掃九六、掃九七、掃九八、掃九九、掃一〇〇

伊四、伊三、伊二、伊一、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、掃六、掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、掃一三、掃一四、掃一五、掃一六、掃一七、掃一八、掃一九、掃二〇、掃二一、掃二二、掃二三、掃二四、掃二五、掃二六、掃二七、掃二八、掃二九、掃三〇、掃三一、掃三二、掃三三、掃三四、掃三五、掃三六、掃三七、掃三八、掃三九、掃四〇、掃四一、掃四二、掃四三、掃四四、掃四五、掃四六、掃四七、掃四八、掃四九、掃五〇、掃五一、掃五二、掃五三、掃五四、掃五五、掃五六、掃五七、掃五八、掃五九、掃六〇、掃六一、掃六二、掃六三、掃六四、掃六五、掃六六、掃六七、掃六八、掃六九、掃七〇、掃七一、掃七二、掃七三、掃七四、掃七五、掃七六、掃七七、掃七八、掃七九、掃八〇、掃八一、掃八二、掃八三、掃八四、掃八五、掃八六、掃八七、掃八八、掃八九、掃九〇、掃九一、掃九二、掃九三、掃九四、掃九五、掃九六、掃九七、掃九八、掃九九、掃一〇〇

【浦賀】

天、湊、灘風、汐風、島風、夕風、大泊

【吳】

扶桑、淺間、比叡、阿武隈、淀、勝力、韓崎、白鷹、大井、天龍、伊勢、日向、那珂、神通、妙高、那智、鬼怒、長鯨、夕顔、早苗、早蕨、若竹、吳竹、萩、薄、藤、葛、磯風、濱風、時津風、天津風、吹雪、深雪、白雪、初雪、叢雲、薄雲、東雲、白雲、浦波、敷波、磯波、綾波、呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

伊五八、伊二一、伊二三

伊五八、伊二一、伊二三

伊五八、伊二一、伊二三

伊五八、伊二一、伊二三

伊五八、伊二一、伊二三

伊五八、伊二一、伊二三

伊五八、伊二一、伊二三

伊五八、伊二一、伊二三

伊五八、伊二一、伊二三

伊五八、伊二一、伊二三

伊五八、伊二一、伊二三

伊五八、伊二一、伊二三

伊五八、伊二一、伊二三

伊五八、伊二一、伊二三

每軍公報 第千七百七十四號 昭和五年十二月二十日

一二九七

對馬、名取、陸奥、加賀、夕張、由良、  
 長良、霧島、川内、迅鯨、足柄、羽黑、  
 樫、櫻、樺、橘、桐、文月、皋月、  
 水無月、長月、夕月、菊月、三月月、  
 望月、櫻、柳、桃、楡、栗、柿、楡、  
 梅、菱、菴、蕪、如月、睦月、彌生、  
 卯月、追風、疾風、朝風、夕風、浦風、  
 呂二、呂三、呂四、呂五、呂三三、  
 呂三四、呂三〇、呂二九、呂三二、  
 呂六一、呂六〇、呂六二、呂六六、  
 呂六五、呂六七、伊六三、伊五九、  
 伊六〇、伊六一、伊六二、伊六四、  
 敷島、知床、早鞆、佐多、能登呂  
 (胤)

【馬公】 矢矧  
 梨、竹、樵  
 【鎮海】 蓬、蓼、蓮  
 【青島】 球磨、八雲、出雲  
 【上海】 安宅、嵯峨  
 【南京】 保津  
 【九江】 堅田  
 【漢口】 平戸、二見  
 【城陵磯】 勢多  
 【長沙】 隅田  
 【沙市】 比良

【宜昌】 島羽  
 【重慶】 熱海  
 【廣東】 宇治  
 【ゼルスン】 襟裳  
 【航海中】  
 鶴見 (十一日佐世保發上「バックババ」へ)  
 伏見 (十八日沙市發「漢口」へ)  
 野島 (十八日横須賀發「佐世保」へ)  
 劉登、朝顔、芙蓉 (十九日青島發「芝罘」へ)  
 洲崎 (十九日旅順發「横須賀」へ)  
 室戸 (二十日西戸崎發「横須賀」へ)

(部内限ナシ)